

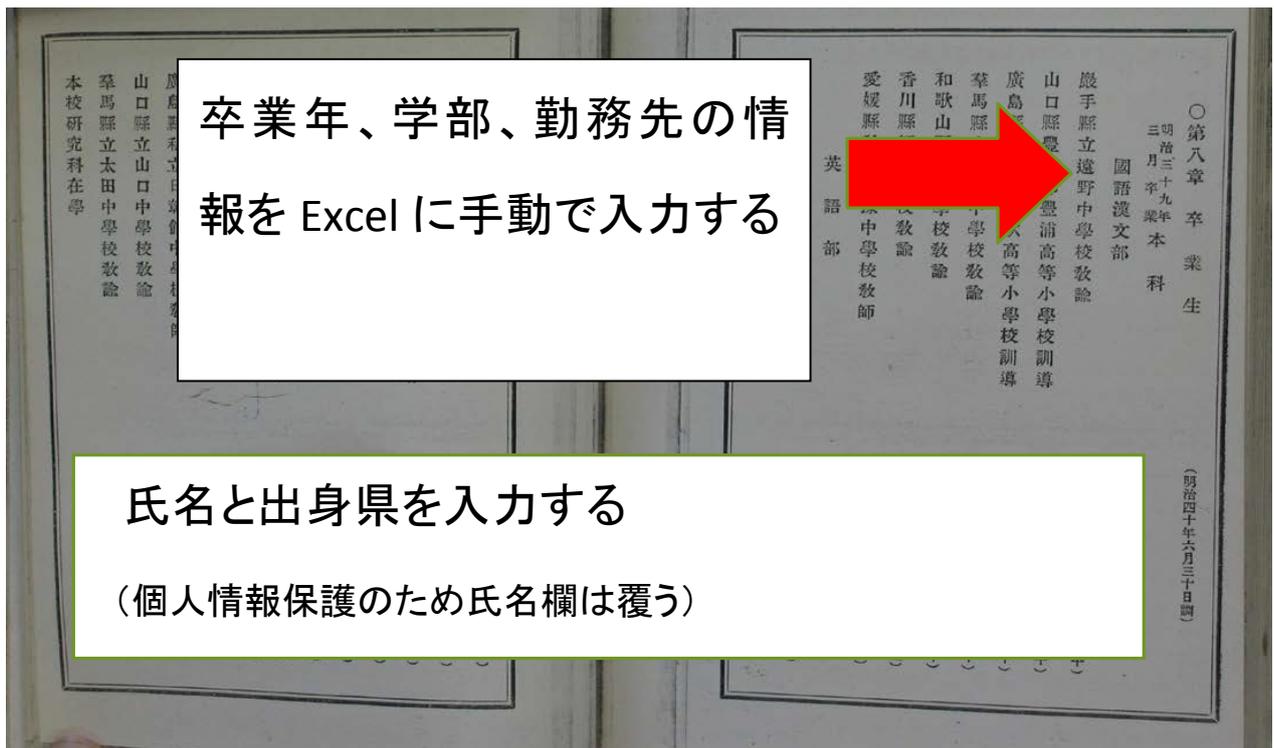
# 「広島高師卒業生データベース」概要

山本 一生（上田女子短期大学）

## データベースの作成方法

本研究の核となったのが、『広島高等師範学校一覧』を用いたデータベースの作成である。このデータベースを用いることで、広島高師出身者の動向を個人単位で追うことができる。以下では、このデータベースの作成方法について概説する。

- ① 各年度の『広島高等師範学校一覧』所収の卒業生名簿に記載された「氏名・本籍・勤務先」を卒業年・学部ごとに手動で入力する。こうして基礎データを作成した上で、卒業年以降の勤務先を年ごとに入力していく。勤務先は「府県名・学校名・職名」の順に記載されている。「外地」に転出したかどうかを判別する指標は地域名である。例えば朝鮮、台湾などと明記してあるため、地域名から判断できる。



② 「外地」の勤務先に転出すると、「内地」の勤務先と区別するためにセルを黄色に塗りつぶす。なお、同じく広島文理科大学や広島高師上級学校に進学した場合にも、区別するためにセルの色分けを行った。

	出身	学部	1906	1907	1908	1909	1910	1911	1912	1913	1914	1915	1916	1917
1	鳥取	国語漢文学部												
2	東京	国語漢文学部			東京府立	関東都督府	関東都督府	関東都督府	関東都督府	関東都督府	広島高等師範	広島県立	広島県立	秋田県立
3	広島	国語漢文学部			岡山県師範	岡山県師範	岡山県師範	東京高等師範	東京高等師範	東京府立	東京府立	東京府立	東京府立	東京府立
4	神奈川	国語漢文学部			石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範	石川県師範
5	兵庫	国語漢文学部			群馬県立	群馬県立	富山県立	富山県立	富山県立	富山県立	富山県立	富山県立	富山県立	富山県立
6	香川	国語漢文学部			和歌山県立	和歌山県立	山口県立	山口県立	山口県立	山口県立	山口県立	山口県立	山口県立	山口県立
7	大分	国語漢文学部												
8	岡山	英語部												
9	兵庫	英語部												
10	兵庫	英語部												
11	兵庫	英語部												
12	栃木	英語部												
13	静岡	英語部												
14	山口	英語部												
15	兵庫	英語部												
16	兵庫	英語部												
17	長野	英語部												
18	富山	英語部												
19	滋賀	英語部												
20	山口	英語部												
21	長野	英語部												
22	群馬	英語部												
23	東京	英語部												
24	大分	英語部												
25	徳島	英語部												
26	岐阜	英語部												
27	鹿児島	英語部												
28	山口	英語部												
29	福井	英語部												
30	大分	英語部												
31	鳥根	英語部												
32	香川	英語部												
33	徳島	英語部												
34	福島	英語部												
35	大阪	地理歴史部												
36	熊本	地理歴史部												
37	大阪	地理歴史部												
38	石川	地理歴史部												
39	沖縄	地理歴史部												

卒業生を卒業年・学部毎に分類する

各年の『学校一覧』に記載された勤務先を入力していく。その際、「外地」の学校に赴任するとセルを黄色に塗る(エクセル関数を用いて自動化)

③ データ化は、広島高師に限定するのではなく、第二臨時教員養成所、専攻科・広島文理科大学を含めて行った。

以上の方法で、のべ5703人のデータベースを作成した。